

公共交通に関する意見交換会

～皆さまとともにつくる

刈谷市の公共交通へ～

日時:令和4年12月21日(水)10:00～12:00

場所:市役所大会議室C



説明内容

1. 意見交換会について
2. 第1回ワークショップ結果
3. かりまる再編に向けた課題
4. かりまる再編の方針
5. かりまる再編に向けた意見交換



説明内容

1. 意見交換会について

2. 第1回ワークショップ結果

3. かりまる再編に向けた課題

4. かりまる再編の方針

5. かりまる再編に向けた意見交換



中学校区ごとに9月と12月で各2回ずつ開催

富士松中学校区

雁が音中学校区

刈谷東中学校区

刈谷南中学校区

依佐美中学校区

朝日中学校区

第1回（9月）

- ・「現在」の移動状況
- ・公共交通の「今後」

第2回（12月）

- ・路線の再編方針

説明内容

1. 意見交換会について
2. 第1回ワークショップ結果
3. かりまる再編に向けた課題
4. かりまる再編の方針
5. かりまる再編に向けた意見交換



第1回ワークショップ結果

日時：9月15日（木）
場所：市役所大会議室C

◆趣旨説明・話題提供

◆グループワーク

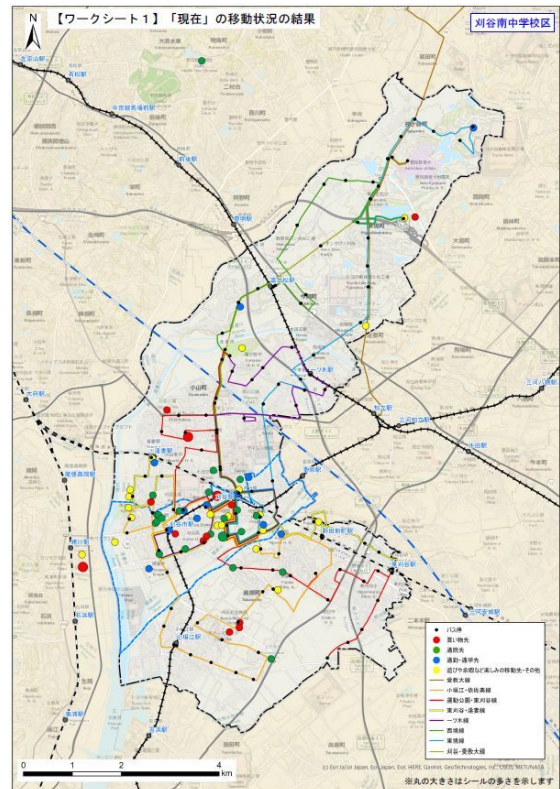
- ・自己紹介
- ・「現在」の移動状況
- ・公共交通の「今後」
- ・結果の共有



第1回ワークショップ結果【現在の移動状況】

【刈谷南中学校区】

- 刈谷駅周辺、刈谷市駅周辺など中学校区内に商業店舗や診療所が多数立地しており、通勤・通学以外は、中学校区内での移動が中心
- 市内では、刈谷駅以北への移動は、あまりみられない
- 市外の買い物先としては、東浦イオン、小垣江方面もみられる

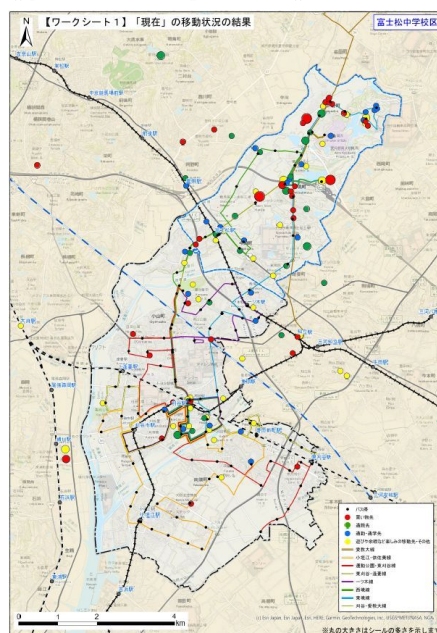


第1回ワークショップ結果【現在の移動状況】

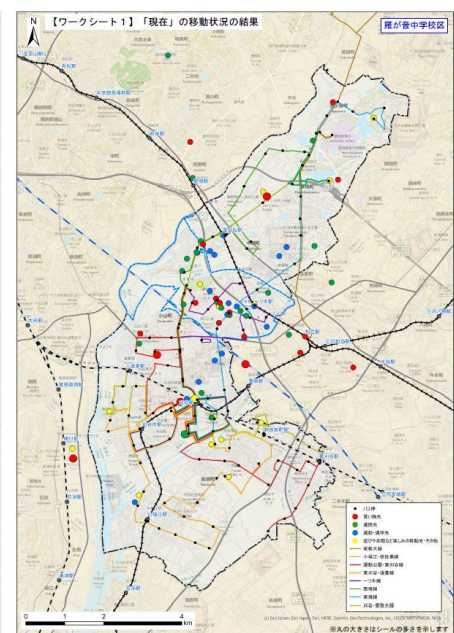
【他の中学校区】

- 中学校区内に商業店舗や診療所が多数立地しており、中学校区内での移動が中心
- いずれの中中学校区も刈谷駅周辺エリアへの移動がみられる
- JR東海道本線を跨ぐ移動は少なく、特に、南側から北側への移動はあまりみられない

《富士松中学校区》

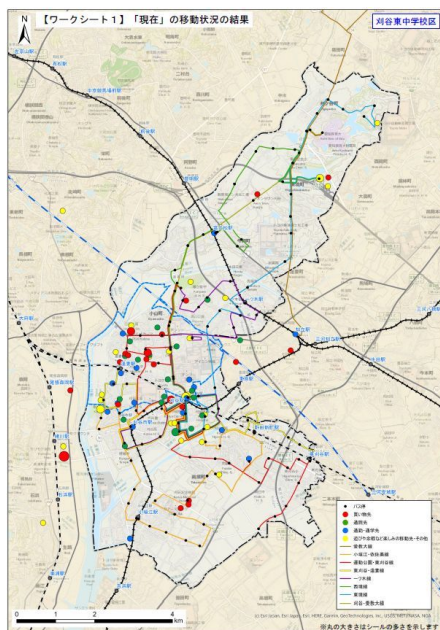


《雁が音中学校区》

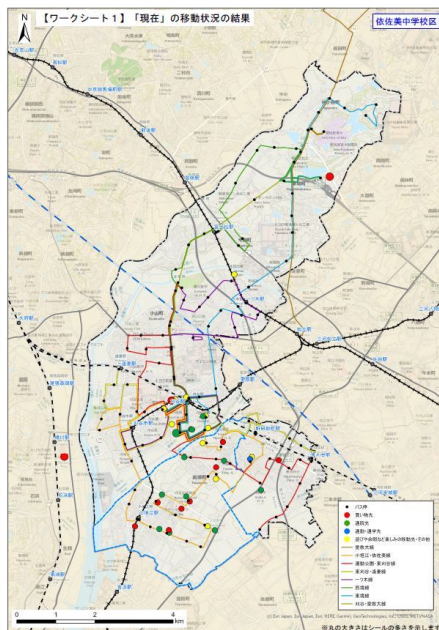


第1回ワークショップ結果【現在の移動状況】

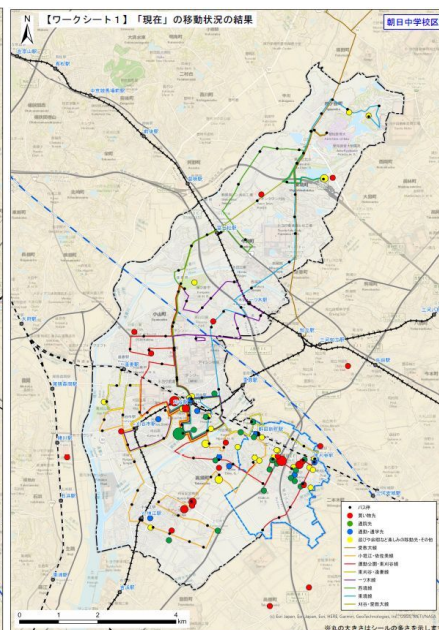
《刈谷東中学校校区》



《依佐美中学校校区》



《朝日中学校校区》



第1回ワークショップ結果【公共交通の今後】

- 「公共交通の今後」については、各中学校区・各グループともに、様々なご意見をいただいた
- 主な意見を下記の分類で整理

分類①

かりまるの
改善

分類②

かりまる以外の
交通

分類③

利用促進

分類④

今後の取組み

第1回ワークショップ結果【公共交通の今後】

分類①

かりまるの改善

■ルート

- 南北の幹線ルートを設定し本数を増便、地域内を循環するバスを導入。
(富士松)(雁が音)(依佐美)
- 主要施設への直通バス運行。
ハイウェイオアシス(雁が音)(刈谷東)、ショッピングセンター(刈谷東)、総合運動公園(朝日) など
- 西境線の延伸。
辻村外科、洲原温水プールまで(富士松)
- 逢妻駅へ向かうバスがH31改正でルートが変更し、便数も減少。(刈谷東)
- 乗換を分かりやすくすることで利便性を向上。(刈谷東)(刈谷南)(依佐美)
- 快速(シャトル)バス。時間帯によって停車バス停を変える。(富士松)

■バス停の新設

- バス停まで遠く、バス停を新設。(富士松)(雁が音)(刈谷東)(刈谷南)(朝日)
例:病院(今井病院(富士松) 碧海中央クリニック(朝日))、金融機関
ショッピングセンター(イオンタウン(富士松)(雁が音))、銀座4丁目(UFJ前)(刈谷東) など
バス停のない地域: 泉田(雁が音)、鶴島・落合(雁が音)、吹戸(朝日)、十三塚(朝日)、小山(刈谷東)
野田半城土(朝日)、南沖野(朝日) など

第1回ワークショップ結果【公共交通の今後】

分類①

かりまるの改善

■運行本数・運行時間帯

- 運行本数が少なく、増便してほしい。(富士松)(雁が音)(刈谷東)(刈谷南)(依佐美)(朝日)
- 朝の通学・通勤、通院時間帯の増便、運行時間帯の延長。21時以降便の運行。
(雁が音)(刈谷東)(刈谷南)(依佐美)(朝日)
- 1便/時間以上に増便。(富士松)(朝日)
- 一ツ木、東刈谷方面の本数が少ない。(刈谷南)
- 路線同士の組み合わせで利便性を上げる。(刈谷南)

■ダイヤ

- 発着時刻のバランスが悪い。(富士松)(刈谷東)(刈谷南)(朝日)
例1:つくし作業所は15時の帰宅用バスの便がなく利用者が困っている。
例2:ハイウェイオアシスから良い帰宅便がない。 例3:7時前に刈谷駅に行きたい。
- 分かりやすい毎時、同時刻[パターンダイヤ]。(富士松)
- 渋滞による遅延→遅延を見越したダイヤ。(富士松)(雁が音)(刈谷南)(朝日)
- 電車との乗り継ぎがスムーズだとよい。(富士松)(雁が音)(刈谷南)(依佐美)
- 乗継が不便。(刈谷東)
- 障害者はダイヤ変更慣れるまで大変。(雁が音)

第1回ワークショップ結果【公共交通の今後】

分類①

かりまるの改善

■所要時間

- 目的地まで遠回りで所要時間が長い。〔例：刈谷駅まで約1時間など〕
(富士松)(雁が音)(刈谷東)(刈谷南)

■バス車両

- 道路が狭い地域に入れる小型バス導入。(富士松)(雁が音)(刈谷東)(刈谷南)(依佐美)(朝日)
- 認知症の方が車外景色で居場所を判断、車窓ラッピングを控える。(富士松)(刈谷南)
- 低床型車両の導入。(雁が音)(刈谷南) 手すりの設置を推進。(刈谷東)
- 身体障害者でも、子育て世代でも利用できることが重要であり、車椅子スペース、ベビーカースペースを確保。(刈谷南)(朝日)

■バス停環境

- ベンチや上屋設置など待合い環境の充実。(富士松)(雁が音)(刈谷東)(刈谷南)(朝日)
- バス停が1つで乗り間違いあり〔富士松図書館(富士松)、銀座4丁目(刈谷東)〕。
- 安全なバス待ち環境〔バスポケット〕の整備〔自転車、自動車に配慮〕。(雁が音)(朝日)
- バス停近くに駐輪場整備〔バス+サイクルライド〕。(朝日)
- 地域の人がコミュニケーションをとれるバス停。(刈谷東)
- バス停前の住民や企業の協力による環境整備。(雁が音)
- バス停が目立たない。(富士松)(刈谷東)(刈谷南)

第1回ワークショップ結果【公共交通の今後】

分類①

かりまるの改善

■運賃

- 利便性が向上するのであれば、有料化しても良い。
(富士松)(雁が音)(刈谷東)(刈谷南)(朝日)
- 高齢者や身障者、子育て世代、主婦、非課税世帯は無料などの配慮が必要。
(雁が音)(刈谷東)(刈谷南)(朝日)
- 通勤手当の出る通勤者は有料が妥当。(雁が音)(刈谷東)(朝日)
- 有料化の場合は、100円程度が妥当。(富士松)(雁が音)(刈谷東)(刈谷南)(朝日)
- 有料化の場合、施設通所者は通勤手当が出ないため交通費負担が問題であり、運賃支払いの練習も必要。(刈谷南)
- 有料化の場合、市民専用のスマホ定期〔IT技術を活用〕。(雁が音)
- 無料だから乗車する方もいる。無料はありがたい。(富士松)(雁が音)(刈谷東)
- 有料にしたら逆に経費が掛かるか。それなら無料のままがいい。(刈谷南)(朝日)

第1回ワークショップ結果【公共交通の今後】

分類②

かりまる以外の交通

■乗合タクシー・小型バス

- 地区内を巡回する交通、小回りできる小型バス、乗合タクシーの導入。
(富士松)(雁が音)(刈谷東)(刈谷南)(依佐美)(朝日)
- 自宅前に来てもらえる、施設へ直接乗り入れる、手を挙げれば停まってもらえる乗り物が良い。(富士松)(刈谷南)

■新たなモビリティツール

- 企業の社有車を活用。(富士松)
- IT技術を活用したデマンド型小規模バス。(雁が音)
- 自動運転。(雁が音)

■互助の交通

- ボランティアタクシーの採用。ガソリン代は市負担が必要。(富士松)
- 地域の方が運転手を担うことで雇用も促進。(依佐美)
- 地域の60～70歳の方の就業の場を提供。(雁が音)

第1回ワークショップ結果【公共交通の今後】

分類②

かりまる以外の交通

■既存タクシー

- タクシーサブスク。(雁が音)
- 既存タクシーの割引制度があると良い。(刈谷南)
- 1/3は自己負担、2/3は市補助などでタクシーが利用できると良い。(刈谷南)
- タクシー割引について、対象者・エリア・利用回数拡大を行う。(刈谷南)
- タクシーを呼んだ後時間が掛かる。断られた。(富士松)
- タクシー料金が高く、日常的に使えない。(富士松)(刈谷東)

■自転車の活用 (雁が音)(朝日)

第1回ワークショップ結果【公共交通の今後】

分類③

利用促進

■情報提供

- 『かりまる』を知らない、バスの乗り方、路線やバス停、運賃無料、バスロケーションシステムを知らない市民もいるため、アピールが重要。(富士松)(刈谷東)(刈谷南)
- 『かりまるバスガイド』は分かりやすい。(富士松) 文字が小さい。(刈谷南)
- 周知方法の工夫
 - ・目的別の時刻表の作成(依佐美)
 - ・路線ごとの立ち寄れる施設を分かりやすく案内(富士松)、
 - ・代表的な乗継を示す(朝日)
 - ・地域企業施設とタイアップ(刈谷東) など
- 安心感につながるバスロケーションシステムの活用。(雁が音)(刈谷南)(依佐美)
- グーグルマップアプリのようなものがあるとよい。(富士松)

■子どもを対象にした利用促進

- 子どもに乗ってもらうための検討が必要。(刈谷南)
- バス移動に慣れ、親しみを持てるよう、小中学生への教育が必要。(富士松)
- 子育て世代でも利用できるよう、ベビーカースペースを確保。(刈谷南)
- 子どもの送迎、習い事の移動手段。(刈谷南)(朝日)

第1回ワークショップ結果【公共交通の今後】

分類③

利用促進

■高齢者を対象にした利用促進

- 自動車免許返納者へのサービスを充実。(刈谷東)(刈谷南)(依佐美)(朝日)
- 高齢者の外出促進、孫と一緒に利用できる取組。(刈谷東)(刈谷南)(依佐美)(朝日)

■利用促進のアイデア

- かりまるを市民の交流に活用。(富士松)(刈谷南)
- かりまるを活用したバスツアー、1日かりまる乗車会、近所で誘いあってバスに乗るイベント、かりまるおさんぽコースなど。(富士松)(刈谷南)(朝日)
- 公園をつなぐバス。(依佐美)

第1回ワークショップ結果【公共交通の今後】

分類④

今後の取組み

■公共交通のあり方

- 東西軸は鉄道、南北軸は幹線バス運行＋各地域〔北部・中部・南部〕でそれぞれ拠点を設け、循環線の運行〔小回りの利く乗り物〕。(雁が音)(依佐美)

■まちづくりと一体となった公共交通

- 目的地となる買い物場所を増やすなど、まちづくりと一緒に取り組む。(富士松)
- 刈谷市駅はまちづくりと交通を一体的に考える必要あり。(刈谷南)
- 安全な自転車道の整備も重要。(雁が音)(刈谷南)(依佐美)
- SDGsの取組として、バスを推奨。水素バスを導入し、全国へアピール。(朝日)

■公共交通による外出促進

- バスに乗ること自体を楽しむことができるように。(朝日)
- 目的地の施設との連携。(朝日)

■心のバリアフリー

- だれでも乗りやすい雰囲気づくりが必要。(刈谷南)
- 障害者への理解・配慮が不足。(富士松)(朝日)

説明内容

1. 意見交換会について
2. 第1回ワークショップ結果
- 3. かりまる再編に向けた課題**
4. かりまる再編の方針
5. かりまる再編に向けた意見交換



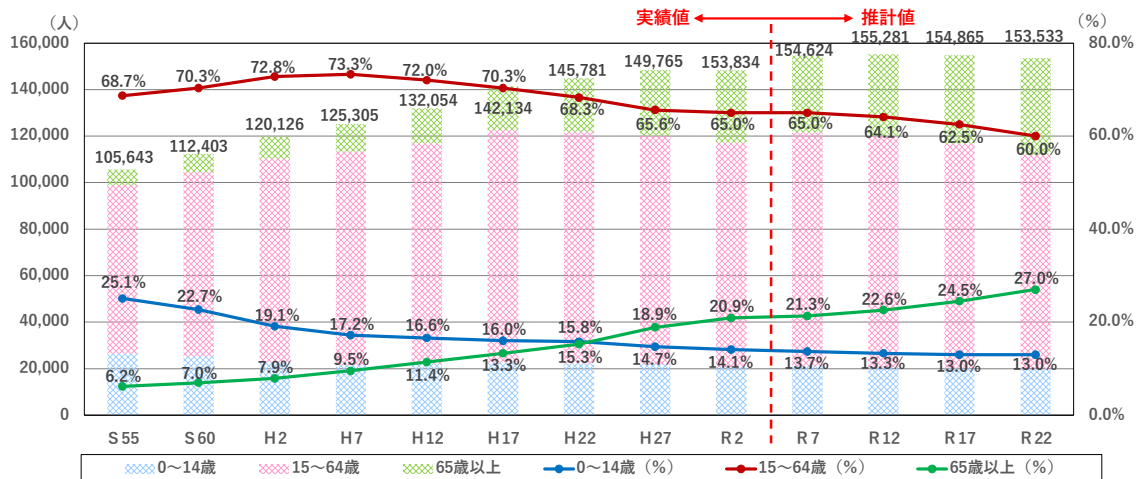
かりまる再編に向けた課題

1. 人口構造の変化への対応
2. 公共交通でカバーできていない地域の対応
3. 運行の効率性・継続性の確保
4. 市民・利用者ニーズへの対応
5. 公共交通サービスの充実と継続に向けた対応
6. 市民力・地域力による公共交通づくり

かりまる再編に向けた課題

1. 人口構造の変化への対応

- 平成9年に運行開始以降、ルートや本数の増加など、サービス水準は順次拡大。
- 高齢者数の増加や、家族送迎を担ってきた生産年齢人口割合の減少などに対応したバス路線網の維持・改善が必要。



■人口推移と将来人口

資料：国勢調査

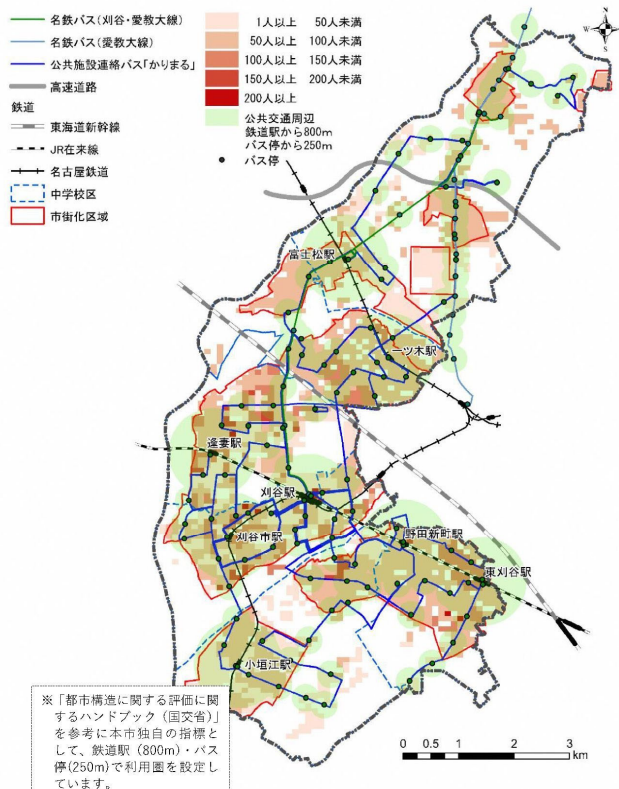
かりまる再編に向けた課題

2. 公共交通でカバーできていない地域の対応

- 居住地によっては、バス停や鉄道駅まで距離がある地域も存在し、「誰もが気軽に利用できる」公共交通サービスへの改善が必要。

■中学校区単位の公共交通のカバー率

市全体	76.8%
富士松中学校区	58.8%
雁が音中学校区	71.7%
刈谷東中学校区	76.0%
刈谷南中学校区	89.3%
依佐美中学校区	78.3%
朝日中学校区	86.8%



かりまる再編に向けた課題

3. 現在の運行上の課題への対応

- 「1便当たりの所要時間」や「遅延」など、現在のかりまるは運行上の課題を抱えており、適宜見直しが求められる。
- 北部地域では、「刈谷・愛教大線」と「かりまる」を一体的に捉えるほか、運行便数の確保や効率的な運行形態への改善が必要。

(1) 長い所要時間の解消

- 現在のルートは、各地区の様々な施設を結ぶため、車と比較し長い所要時間となっており、1便あたりの運行時間が長い路線もある。

(2) 遅延の解消

- 刈谷駅周辺などは朝夕を中心に遅延が発生している。

(3) 刈谷・愛教大線の利用者・運行本数の減少

- 刈谷・愛教大線は、かりまる東境線、西境線と並行して運行している。
- 刈谷・愛教大線は、利用者減少の影響を受け、減便等の措置が講じられている。

かりまる再編に向けた課題

4. 市民・利用者ニーズへの対応

- 市民や利用者からは、ルートや所要時間、ダイヤ、バス停、運賃などに対する多様なニーズがあり、それらへの対応が必要。
- 誰でも公共交通を利用できるように、かりまるの改善と合わせ、新たな移動手段を導入するなど、地域に即した公共交通サービスの提供が必要。
- かりまるの情報発信による利用促進に加え、まちづくりと一体となった公共交通など、人の移動やその先の活動も見据えた交通網の整備が必要。

かりまるの改善

- | | |
|---------|--------|
| ■ ルート | ■ ダイヤ |
| ■ 運行本数 | ■ 所要時間 |
| ■ 遅延 | ■ 運賃 |
| ■ バス停環境 | |

かりまる以外の交通

- | | |
|---------------------|---------|
| ■ 小型バス | ■ 地区内交通 |
| ■ 乗合タクシー・ボランティアタクシー | |
| ■ 既存タクシーの活用 | |
| ■ 自転車の活用 | |

公共交通がカバーできていない地域への対応、PR強化、
利用促進、市民意識醸成が重要

かりまる再編に向けた課題

5. 公共交通サービスの充実と継続に向けた対応

- 市民・利用者からは、「運行本数の充実」が最も求められている。
- 刈谷市では、かりまるの運行経費が年間3.5億円、刈谷・愛教大線への運行補助が年間2,200万円となっている。
- 公共交通サービスの充実と継続的な提供に向け、有料化も含めた検討が必要。

【運行本数の充実】

- 市民や利用者ニーズでは、運行本数の増便を望む声が高い

【運行にかかる経費】

- かりまるの運行経費：3.5億円/年
- 刈谷・愛教大線の運行補助：2,200万円/年

【運賃体系】

- かりまる：無料
- 刈谷・愛教大線：距離制
- タクシー：距離制

「公共交通サービスの充実」と「継続的なサービス提供」の両立を図るため、かりまるの有料化を含めた検討が必要

かりまる再編に向けた課題

6. 市民力・地域力による公共交通づくり

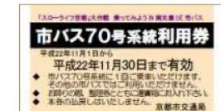
- 継続的で、市民の生活に密着した公共交通としていくためには、市民・地域とともに公共交通をつくっていくことが必要。

【京都市右京区南太秦学区の取組事例】

- 継続的なワークショップの開催
- ニュースレター・ポケット時刻表の配布
- お試し乗車の実施
- バスの駅を設置(敷地:地元企業)



▲ ニュースレター「ちいきの足」隣接する西京区内においても配布



- ▲ お試し乗車のための「市バス70号系統利用券」乗車時の感想や気づきをワークショップで報告



▲ 「バスの駅」南太秦



▲和やかな雰囲気のワークショップ



説明内容

1. 意見交換会について
2. 第1回ワークショップ結果
3. かりまる再編に向けた課題
- 4. かりまる再編の方針**
5. かりまる再編に向けた意見交換



かりまる再編の方針

かりまるの再編方針を検討する上での主なポイント

ポイント1

- ・各地区の移動は、市の南北を跨ぐ移動は限定的であり、地区内や市中心部との移動が多い
- ・運行本数の増便などサービスの充実を求めるニーズが多い

各地区の暮らしに密着し、各地区内と市中心部のアクセス路線となる「地域路線」の充実・利便性向上

ポイント2

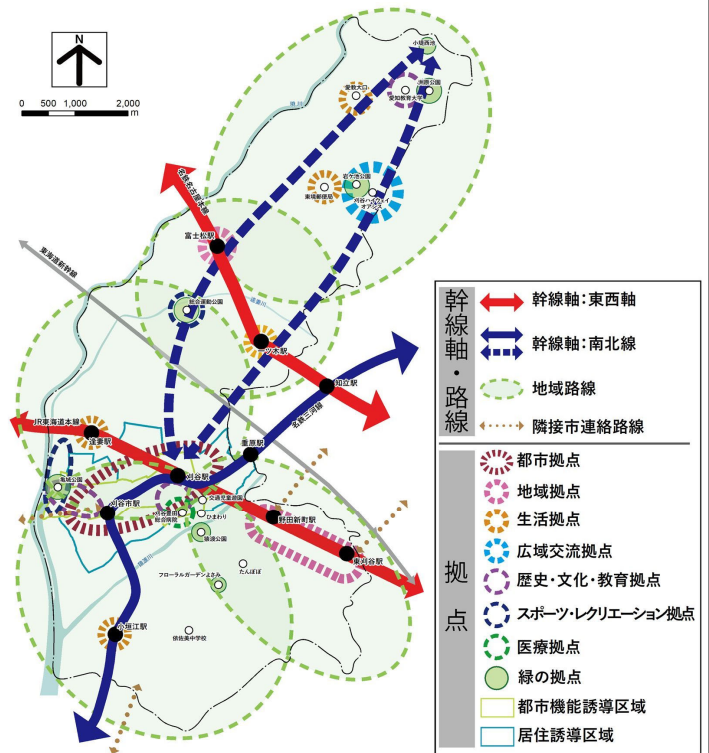
- ・「刈谷・愛教大線」は、「かりまる」の西境線や東境線と並行しており、運行本数・利用者減少の課題を抱えている

刈谷・愛教大線と合わせた北部地域の「幹線軸」の再編・充実

かりまる再編の方針

- かりまるの再編に向けて、「鉄道」も含めた、公共交通ネットワークイメージを検討
- 移動の「幹線軸・路線」は、鉄道やバスで構成
- 移動の「拠点」は、都市の方向性と合わせるため、刈谷市都市計画マスタープランの「拠点」を設定

■公共交通ネットワークのイメージ図



かりまる再編の方針

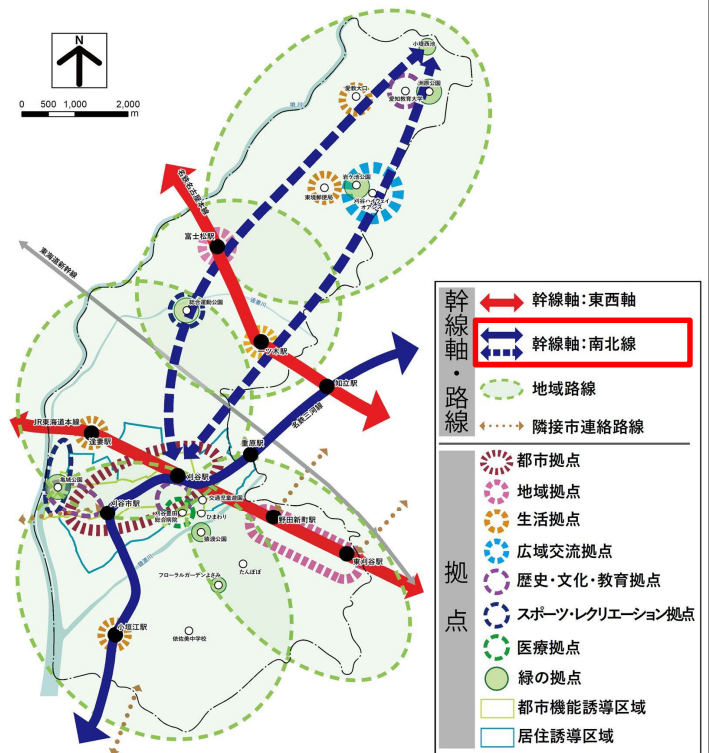
幹線軸(南北軸)の再編方針

- ・ 名鉄三河線
- ・ 刈谷・愛教大線
- ・ かりまる



- 「刈谷・愛教大線」と「かりまる」を合わせて再編し、市中心部と北部地域を結ぶ幹線軸を形成し、速達性や運行本数の増加などサービスの充実を図る。

■公共交通ネットワークのイメージ図



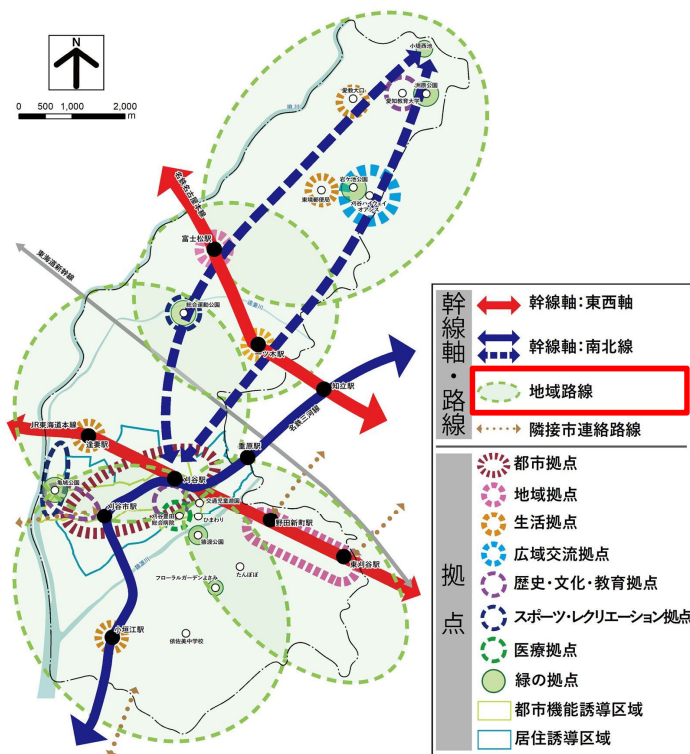
かりまる再編の方針

地域路線の再編方針

- ・ かりまる
- ・ 自家用有償
- ・ タクシー券の補助
- ・ 互助による移動支援 など
- ・ デマンド交通
- ・ 地域タクシー

- 自宅近くから、中学校区内の買物先や診療所、刈谷市中心部を結ぶ「地域路線」は、運行本数の増加など、サービスの充実・利便性向上を図る。
- 「幹線軸(南北軸)」を補助する路線として、地域内を限定とした面的な交通の導入を検討する。

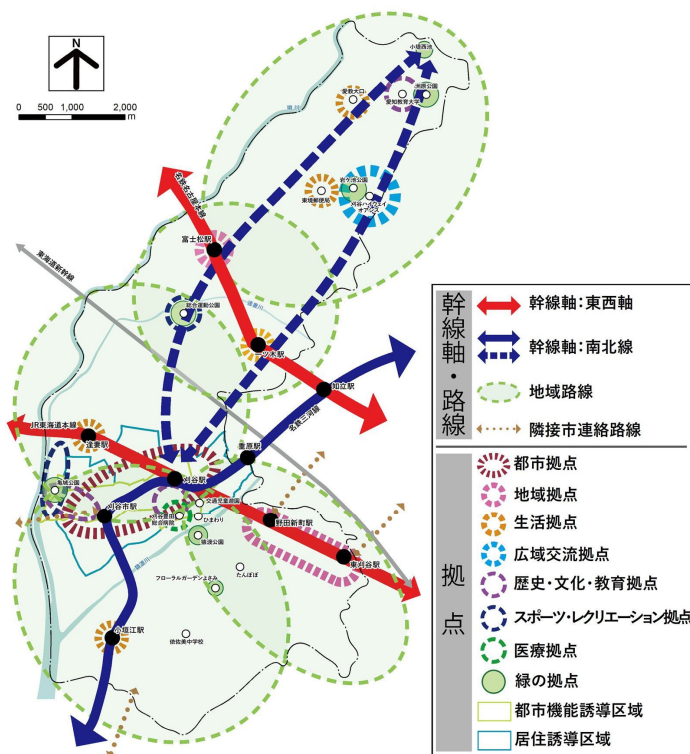
■公共交通ネットワークのイメージ図



かりまる再編の方針

	位置づけ	具体的な交通機関
幹線軸	東西軸 ↔	JR東海道本線 名鉄名古屋本線
	南北軸 ↕	名鉄三河線 刈谷・愛教大線 かりまる
地域路線	かりまる デマンド交通 自家用有償 地域タクシー タクシー券の補助 互助による移動支援 など	
隣接市連絡路線	↔	安城市、知立市、東浦町、高浜市のコミュニティバス

■公共交通ネットワークのイメージ図

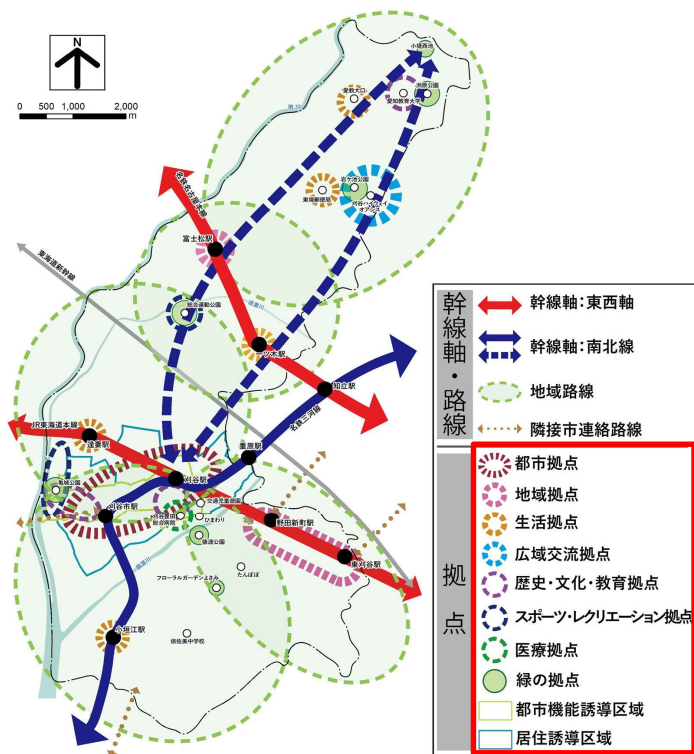


かりまる再編の方針

乗換・待合環境の整備方針

- 乗換が想定される拠点については、待合環境や周辺の都市施設と合わせ、乗換しやすい環境を整備する。
- 自宅からバス停へのアクセス性を向上させるため、バス停周辺に駐輪場の整備や待合環境の整備などバス停の機能向上に努める。

■公共交通ネットワークのイメージ図



説明内容

1. 意見交換会について
2. 第1回ワークショップ結果
3. かりまる再編に向けた課題
4. かりまる再編の方針
5. かりまる再編に向けた意見交換



かりまる再編に向けた意見交換

意見交換のテーマ

- 第1回目の意見交換会や各種のデータ分析を経て、「かりまる」の課題、再編の方針を整理した。
- 多様な交通手段により公共交通ネットワークを構築するが、まずは課題の多い「かりまるの再編」に向けて、意見交換をお願いしたい。
- かりまるの再編を具体的に考えるにあたり、下記の4つのテーマごとに、皆さまと意見交換をお願いしたい。

テーマ①：路線網

テーマ②：運行本数・ダイヤ

テーマ③：運賃

テーマ④：利用促進

※公共交通でカバーできていない地域の課題については、個別の対応を検討していく予定

みなさんで
かりまるの再編の具体を
一緒に考えましょう！

さあ、グループごとの
意見交換会へ



今後の予定（現段階の予定）

年度

かりまる再編

市民とともに作る
刈谷市の公共交通

R5

- ・ 詳細な路線案の検討
- ・ 庁内調整

- ・ 意見交換会の継続

R6

（

- ・ 交通事業者調整
- ・ 刈谷市都市交通協議会での審議

- ・ 具体的な利用促進策の展開

かりまるの再編（予定）

少しずつ市民の皆さんの公共交通
への関心を高め、広げていきたい